

ココロもカラダも  
満ち肌美人へ

Your shining life  
starts with caring for your skin.  
We believe it is our  
given mission to support you.

# ラビ プレ 通信

Vol.1

Spring



## 静かに潤う水面に 本州最北端の「富士」を臨む

青森県最高峰の岩木山（標高1625m）は、地元の人々から「お岩木山」、「津軽富士」と呼ばれ親しまれています。

古くから山岳信仰の対象とされており、毎年旧暦8月1日に行われる「お山参詣」は、重要無形民俗文化財に指定されており、津軽地方最大の農作祈願祭です。

「津軽富士見湖」とも呼ばれる、1660年（万治3年）、弘前藩四代藩主津軽信政により築造された廻堰大溜池（まわりぜきおおためいけ、北津軽郡鶴田町）から臨む岩木山の姿は、弘前市から眺める姿とはまた違った風情を湛えています。太宰治が「決して高い山ではないが、けれども、なかなか、透きとほくらぬ嬢婿たる美女ではある。」と描写した姿そのものです。

# ①肌ラボ

美白編

#1

「満ち肌ラボ」

美容専門スタッフが教える

“美肌”のコツ



## 美容界の格言

「美白は一日にしてならず」

皆さんは鏡の前でどのくらいの時間を過ごしていますか？

日々時間に追われて生活をしていらっしゃる皆さんは“時短”という言葉に敏感かもしれません。でもちょっと待って！La Vie Précieuse（以下ラヴィプレッシューズ）の化粧水のフタを開けた瞬間から始まるスキンケアの時間を、リラックスタイムに変えてみませんか？

いつもはすぐ手に取る化粧水。フタを開けたらまず、香りを楽しみながら深呼吸してみてください。ラヴィプレッシューズの化粧水は、ゆっくりとかいであくような香りです。香りで脳がリラックスしたら、いよいよ化粧水をお顔へ。

化粧水をお顔につけると、皆さんはコットンを使っていますか？それとも手でそのままつけますか？

「手の方が早い」「化粧水も少量で済む」という方も多いかと思いますが。でも私はぜひ、コットンの使用をオススメします。

## スキンケアの時間を

## リラックスタイムに

コットンにたっぷり化粧水を含ませたら、ゆっくりとお肌の上を滑らせてあげてください。お肌を叩くのではなく、化粧水がお肌に沁み込むように、静かに・・・。

コットンを使ってあげるにより、しっかりとお肌へ浸透します。化粧水がしっかり入り込んだお肌は乾燥知らずのお肌に。

一日の中で「ラヴィプレッシューズのフタを開けるのが楽しみ！」な、心もお肌も潤う女性が一人でも多くなることを願っています。

「満ち肌ラボ」美容スタッフ  
工藤 千聖

皆様のキレイを応援します！  
美容について疑問・質問など、お気軽におきかせ下さい。



# 美容成分チェック

今回の成分

## (プロテオグリカンVol.1)

美容業界随一の超保水成分  
またの名を肌の“ウォーターバッグ”

奇跡の成分です！

早いもので、角弘プロテオグリカン研究所様との付き合いも5年を数えます。まだ化粧品業界に足をつつこんで間もない頃でした。「プロテオグリカンとは何ぞや？」を私に教えて下さったのは、米塚正人・同社プロテオグリカン推進室長様を始めとするPG研究所の方々です。こちらに通いつめ、プロテオグリカンについて一生懸命勉強しました。ある時、クリーム／化粧水／洗顔フォームの試作品を持っていきました。まだプロテオグリカン配合商品もほとんど市場に出していない頃です。研究所の方た

「あー、プロテオグリカンを配合すると。こんなにしっとりするんだ〜」

ともらした米塚さんの一言が忘れられません。



角弘プロテオグリカン研究所  
所長

米塚正人氏



## 満ち肌 Episode

ラヴィプレッシューズ愛用者に聞きました

青森ワッツ チアダンスチーム ブルーリングス  
アカデミー事業部 青森ワッツ チアスクール  
ディレクター 武岩館千歩さん

チアディレクターとして現役チアリーダーとして日々奮闘しています

週の半分以上はチアのレッスンで県内を飛び回っているため、帰りが深夜になることも。翌日に疲れを残さないため、どんなに遅く帰宅しても必ず40分以上湯船に浸かり、入浴後はラヴィプレッシューズの使用を欠かしません。仕事柄、多量の汗をかいたり濃いメイクをする機会も多く、乾燥が1番の悩みでしたが、現在は1日中肌が潤っていることを実感しています。

チアリーダーとして普段から心がけていることは、良い姿勢でいること、よく食べよく笑うこと。いつまでも輝く女性であり続けるため、これからもラヴィプレッシューズを愛用していきます。



ラビプレの社長  
三浦和英が  
青森の「うまい」を  
紹介します！



辛さ控えめ  
味は  
本格派！

## 弘前のソウルフード 「清水森ナンバ・グリーンカレー」

青森県弘前市に店をかまえるアジア・エスニック食堂「弦や」。開店当初からタイの唐辛子を使ったグリーンカレーはメニューにあったが、やはり少数の激辛ファンにのみ支持されるものだった。グリーンカレーの持つ奥深い味はそのままに、この「辛さ」をもう少しどうにかできないものか、と考えていた時、生産者が1戸まで減った地元で伝わる在来唐辛子「清水森ナンバ」の復興活動を知った。まずは生の青ナンバを少量入手して味を見たところ、そのほどよい辛さと豊かな風味に魅力を感じた。

これでグリーンカレーを作ってみよう・・・と平成21年、ペーストの試作にとりかかり、1年かけて「辛さはひかえめ。味は本格派」のグリーンカレーレシピが完成した。

### asian ethnic 弦や

青森県青森県弘前市本町76番地1

営業時間 / Lunch 11:30 ~ 14:00 (13:30LO) 平日のみ

Dinner 17:00 ~ 23:00 (22:30LO)

定休日 / 日曜日

お問い合わせ / 0172-34-9951

## 弘大通信

1

### 弘前の地、初のオーケストラ



弘前大学  
フィルハーモニー管弦楽団

私達、弘前大学フィルハーモニー管弦楽団は日々、人々に音楽の素晴らしさを届けるべく練習に励んでいます。

弘前大学に所属する団体ですが、弘前の地で最も伝統のあるオーケストラで、今年度で47年目になります。

主な活動内容としては、年に2回の演奏会、県内の学校の芸術鑑賞教室の演奏、弘前大学の卒業式、入学式の演奏などがあります。

また私達は、クラシック音楽のみにとらわれず、津軽の特色が現れた曲など、幅広く演奏しております。

私達の演奏を通じて一人でも多くの方に音楽に興味を持って頂きたいと考えております。

商品やお肌に関するご質問・ご相談はこちらまで！

0120-282-844

受付時間 / 月～金曜日 9:00～18:00 (祝日・年末年始を除く)

※携帯電話からご利用頂けます。

[www.lp-apg.com](http://www.lp-apg.com) ラビプレ 検索



株式会社ラビプレ  
〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地  
国立大学法人 弘前大学 コラボ弘大前